

意見交換②（防災まちづくり構想(案)について）

第1回検討会の意見を踏まえ、まちづくり構想(案)について、意見交換を行いました。

■Aグループ



■Bグループ



■主なご意見

意見交換②の検討結果

- ▶ まちづくりの目標は、災害に強いまちと骨格のみちをつくることを優先にしたほうが良い。
- ▶ 目標実現に向けたまちづくりの取組みは、「防災性の高いまちづくり」と「緊急車両が円滑に通行できる骨格」を強調すべきと考える。
- ▶ 道路整備と建物ルールを双方やる必要がある。

まとめ

第2回検討会では、防災まちづくりの取組みについて意見交換を行い、地区全体の建替ルールが必要であるということを検討会全体で確認しました。

また、防災街づくり構想(案)の内容について意見交換を行い、地区の骨格となる防災生活道路の整備を強調し、災害に強いまちづくりを優先するなどの意見を構想(案)に反映させました。

構想(案)については、別紙「西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(案)」をご覧ください。

詳細について

検討会の内容の詳細につきまして、区のホームページにも掲載しています。下記、URLやQRコードからご確認できます。



<https://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1000060/1003610/1026711.html>

今後の予定

令和3年10月頃 町会から「防災まちづくり構想」を区に提案

令和4年3月頃 「防災街づくり計画(案)」説明会(区主催)

◇本ニュースの内容に関するお問い合わせ先◇

西新小岩五丁目町会
町会長: 町山光司 電話: 03-3691-3746

葛飾区 都市整備部 街づくり推進担当課
担当: 大谷・門倉 電話: 03-5654-8391(直通)

西新小岩五丁目地区 防災まちづくりニュース

発行: 西新小岩五丁目町会
事務局: 葛飾区 都市整備部 街づくり推進担当課



『西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(案)』 を作成しました！

西新小岩五丁目地区は、幅員4m未満の細街路が多く、老朽木造建築物が密集しており、東京都「※第8回地震に関する地域危険度測定調査(平成30年3月)」における総合危険度及び火災危険度のランクが最も高い5となっています。また、地区内には、幅員6m以上の道路が不足し、消防活動に支障をきたしており、町会では、平成26年度から防災まちづくりの重要性をたびたび区に要望してきました。

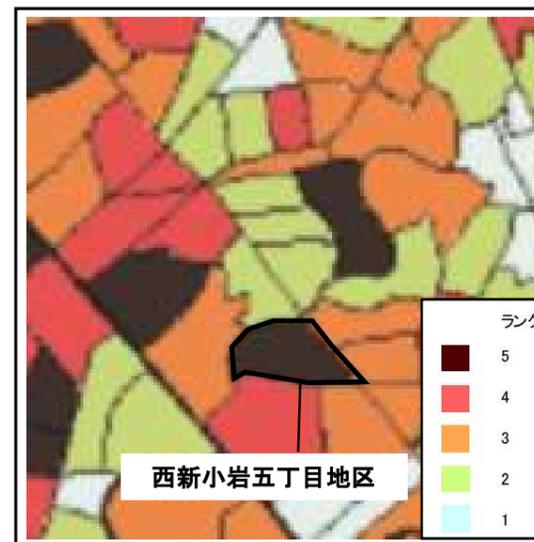
このたび、一刻も早く道路拡幅や建物の不燃化などに取り組む必要があるとの考えから、令和3年6月～7月にかけて防災街づくり検討会を2回開催し、区に提案をする「西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(案)」を作成しました。

この防災まちづくりニュースでは、「西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(案)」及び検討会における意見交換の概要について、お知らせします。

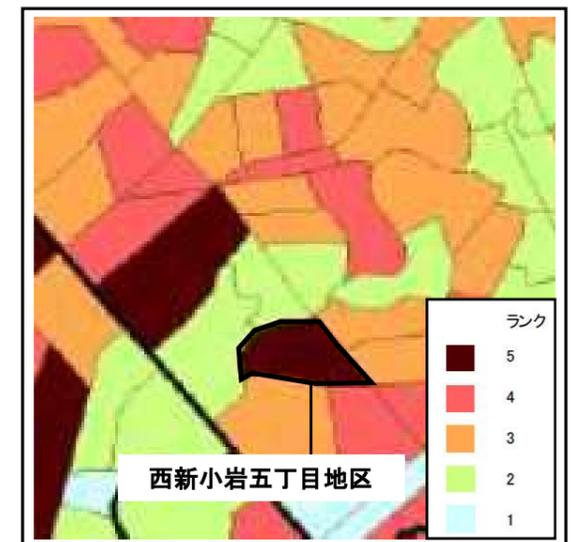
別紙「西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(案)」とあわせて、是非ご一読ください。

※第8回地震に関する地域危険度測定調査

■総合危険度は、都内5177町丁目中73番目に危険度が高い地域となっています。



総合危険度



火災危険度

第1回 西新小岩五丁目地区 防災街づくり検討会 開催報告

■開催概要（書面開催）

開催期間:令和3年6月14日～28日

配布数:13名(回答数:9名)

検討テーマ:・防災街づくり検討会について

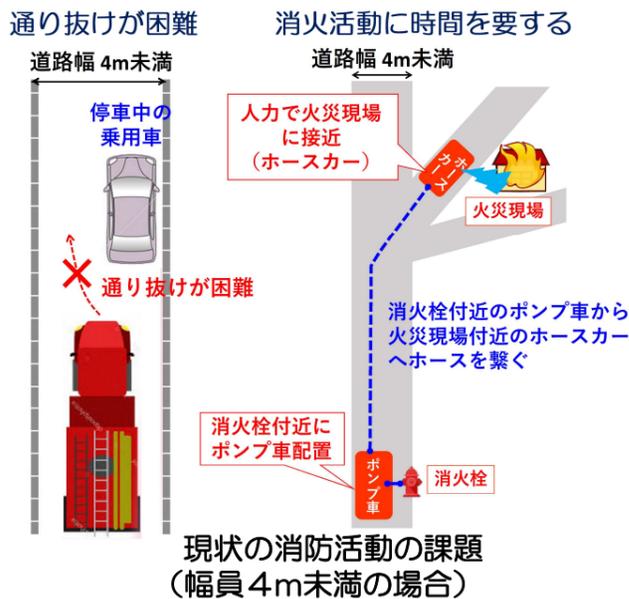
- ・まちの現状と課題について
- ・区内の取り組み事例の紹介
- ・まちづくり構想(素案)の検討について



検討対象地区

まちづくり構想(素案) に対する意見募集を行いました！

まちの課題を共有し、道路の拡幅の必要性やルートについて意見募集を行いました。



■主なご意見

- ▶ 災害時の緊急車両の通行を容易にするため道路拡幅は必要である。
- ▶ 地域内に古い戸建てが多いことや建売住宅が密集していること、火災が特に心配であるため、道路拡幅は必要である。
- ▶ 優先整備路線(西新小岩五丁目地区防災まちづくり構想(素案)の赤点線部)は、幹線道路(上平井橋通り、平和橋通り)に繋がるルートで、消防活動困難区域解消のため、6m幅への拡幅は必要である。

まとめ

第1回検討会では、道路拡幅の必要性について意見募集した結果、消防活動をしやすいためには、概ね道路拡幅は必要との意見でした。この結果を踏まえ、さらに防災性の向上を図るため、建物の建替えルールなどについて、第2回検討会にて意見交換を行うことになりました。

第2回 西新小岩五丁目地区 防災街づくり検討会 開催報告

■開催概要

開催日時:令和3年7月17日(土)14時～16時

会場:新小岩北地区センターホール

参加者数:10名

検討テーマ:・第1回防災街づくり検討会の振り返り

- ・意見募集シートの結果について
- ・地域全体による防災まちづくりの取り組み
- ・まちづくり構想(案)について



検討会の様子

意見交換① (地域全体による防災まちづくりの取り組み 不燃建て替えについて)

防災まちづくりに関する長期的な取り組みとして、建替えルール(防災街区整備地区計画)に着目して、建替えルールの必要性について意見交換を行いました。

	耐火性能	火災物の倒壊防止	周囲からの延焼	周囲への延焼
<p>耐火 (耐火建築物)</p> <p>コンクリート造・れんが造・構造を不燃材料で覆った鉄骨造</p> <p>大丈夫だよ</p>	◎	◎	◎	◎
<p>準耐火 (準耐火建築物)</p> <p>構造を不燃材料で覆った木造・鉄骨造</p> <p>ちょっとは大丈夫かな</p>	○	○	○	○
<p>防火構造 (防火木造建築物)</p> <p>外壁や軒裏をモルタルや不燃材料で覆った木造</p> <p>ちょっと待って 危ないなあ</p>	△	△	○	△

建替えルール(建物の不燃化)のイメージ

■主なご意見

- ▶ 延焼しにくい建築物にすべきである。
- ▶ 早く建替えルールを作ることが必要である。
- ▶ ブロック塀の解消も必要である。